vood Masters in Photc



写真展

ハリウッドの名監督たち

映画芸術科学アカデミーのコレクションより

2025年12月16日巡 - 2026年3月22日 (1) * 月曜日、12月27日(土) — 1月7日(北) は休室です。

開室時間:午前11時―午後6時30分(入室は午後6時まで) *12/26、1/30、2/27の金曜日は開室時間を午後8時まで延長いたします。(入室は午後7時30分まで) 料金:一般250円(200円)/大学生130円(60円)/65歳以上、高校生以下および18歳未満、 障害者手帳をお持ちの方(付添者は原則1名まで)、国立美術館のキャンパスとバーズは無料

- *料金は常設の「日本映画の歴史」の入場料を含みます。 *()内は20名以上の団体料金です。 *学生、65歳以上、障害者手帳をお持ちの方、キャンパスメンバーズの方は入室の際、証明できるものをご提示ください。 *国立映画アーカイブが主催する上映会の観覧券(オンラインチケット「購入確認メール」またはQRコードのプリントアウト)を

ご提示いただくと、1回に限り団体料金が適用されます。

主催:国立映画アーカイブ

特別協力:映画芸術科学アカデミー

国立映画アーカイブホームページ www.nfaj.go.jp/ X(旧Twitter):@NFAJ_PR Facebook:NFAJPR Instagram:nationalfilmarchiveofjapan

国立映画アーカイブ展示室(7階)

写真:『駅馬車』(1939年、ジョン・フォード監督)撮影中のジョン・フォード(中央) 映画芸術科学アカデミー マーガレット・ヘリック図書館所蔵/Margaret Herrick Library, Academy of Motion Picture Arts and Sciences





アカデミー賞の開催で知られるアメリカの映画芸術科学アカデミーは、映画のアーカイブ機関や映画資料の収集・保存を専門とする図書館も擁している組織です。本展覧会は、同アカデミーの膨大な写真コレクションより黄金期ハリウッドの名監督や伝説的なスターの撮影現場を収めたスナップ写真などを公開し、当館が所蔵するポスター資料などの資料も一堂に会することで、アメリカ映画の最も香気あふれる時代を再現します。

The Academy of Motion Picture Arts and Sciences, known as the organizer of its annual Academy Awards, is also an archival organization with its own film archive and library. This exhibition recalls the golden age of Hollywood through the snapshots of distinctive directors and legendary stars on sets and locations, selected from the Academy's vast photography collections.

取り上げる監督、作品、俳優たち

D・W・グリフィス(『イントレランス』) / アリス・ギイ= ブラシェ/ロイス・ウェバー

キング・ヴィダー/エルンスト・ルビッチ(『生きるべきか死ぬべきか』)/ハワード・ホークス/フランク・キャプラ(『スミス都へ行く』)/ジョン・フォード(『駅馬車』)/ウィリアム・ワイラー(『嵐が丘』)

ジョン・ヒューストン+ハンフリー・ボガート&ローレン・バコール(『キー・ラーゴ』)/アルフレッド・ヒッチコック+ケーリー・グラント(『汚名』)/ヴィンセント・ミネリ/セシル・B・デミル/スタンリー・キューブリック/ビリー・ワイルダー(『アパートの鍵貸します』)/アイダ・ルピノ/ジェームズ・ディーン(『理由なき反抗』)/オードリー・ヘプバーン(『尼僧物語』)

フランシス・フォード・コッポラ + マーロン・ブランド(『ゴッドファーザー』)/マーティン・スコセッシ + ロバート・デ・ニーロ(『タクシードライバー』)/スティーヴン・スピルバーグ ほか

トークイベント

※開催時間等、詳細はホームページでお知らせいたします。

展示資料からみる映画技術の変遷 ―― ワイドスクリーン規格を中心に

開催日:2025年12月20日(土) 場所:展示室ロビー(7階) 講師:藤原征生(当館特定研究員) ★手話通訳つき

アカデミーの映画資料 — マーガレット・ヘリック図書館とアカデミー博物館 開催日:2026年2月21日(土) 場所:展示室ロビー(7階) 講師:岡田秀則(当館主任研究員)

共同と闘争 ― ハリウッドの撮影現場 (仮)

開催日:2026年3月14日(土) 場所:展示室ロビー(7階) 講師:川﨑佳哉氏(早稲田大学文学学術院講師[任期付])

写真(上から右下/映画芸術科学アカデミー マーガレット・ヘリック図書館所蔵/Margaret Herrick Library, Academy of Motion Picture Arts and Sciences) 『嵐が丘』(1939年、ウィリアム・ワイラー監督)撮影スナップ

『踊る大紐育』(1949年、スタンリー・ドーネン、ジーン・ケリー監督)撮影中のフランク・シナトラ(左)、スタンリー・ドーネン(中央)、ジーン・ケリー(右)

『暴行』(1950年、アイダ・ルピノ監督)撮影中のアイダ・ルピノ(左)

『理由なき反抗』(1955年、ニコラス・レイ監督)撮影中のナタリー・ウッド(左)、ジェームズ・ディーン(中央)、ニコラス・レイ(右)

『ゴッドファーザー』(1972年、フランシス・フォード・コッポラ監督)撮影中のマーロン・ブランド(左)とフランシス・フォード・コッポラ(右)

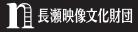










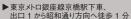


国立映画アーカイブは長瀬映像文化財団の支援を受けています

〒 104-0031 東京都中央区京橋 3-7-6 お問い合わせ: ハローダイヤル 050-5541-8600 国立映画アーカイブホームページ www.nfaj.go.jp/







- ▶都営地下鉄浅草線宝町駅下車、 出口 A4 から中央通り方向へ徒歩 1 分
- 出口 A4 から中央通り方向へ徒歩 1 分 ▶東京外口有楽町線銀座一丁目駅下車、 出口 7 より徒歩 5 分
- ▶JR 東京駅下車、八重洲南口より 徒歩 10 分